オートデスクアカウント"Team"機能

2021年6月18日 Client Service | Autodesk



© 2021 Autodesk, Inc

目次:

□ "Team"基本コンセプト

- サインインライセンスにおける各役割
- サインインライセンス:購入からの流れ
- □ チーム運用例
- F チーム セルフサーブ
 - サブスクリプションの移動
 - 新しいチームの作成
 - チームの名前を変更する
 - よくある質問
 - チームの作成依頼
- □ 使用状況レポート
- □ よくある質問



サインインライセンスの導入により、ユーザ管理が大幅に変更となりました。

サインインライセンスでは、従来のシリアルラ イセンスのように特定の契約に特定のユーザを 紐づけることができなくなりましたが、サブス クリプションをグループ化し、ユーザーを 「チーム」分けすることができるようになりま した。

"チーム"機能を活用することにより、部署別、 プロジェクト別などサブスクリプションとチー ムユーザをより柔軟に管理することが可能にな ります。



参照: https://knowledge.autodesk.com/ja/search-result/caas/simplecontent/content/autodesk-account-teams.html

<u>"Team"機能基本コンセプト</u>

- サインインライセンスのサブスクリプションとユーザを効率的に整理・管理するために導入。
- ・ チーム間の移動はサブスクリプションID単位。
- チームを理解するには、サインインライセンスの各役割を理解することが重要。
- チーム内のユーザは複数人登録が可能。
 ※ただし製品割当はシート数分のユーザーのみ。
- ・ ユーザーは複数チームに登録することが可能。
- 各チームのユーザ登録・割当は独立。
- サブスクリプションIDの分割、チーム間の移動は可。但し、サブスクリプションIDの 統合は不可。

※保守プラン・マルチユーザーライセンスは従来のクラシックユーザー管理。

▽Autodesk Accountチーム

https://knowledge.autodesk.com/ja/search-result/caas/simplecontent/content/autodesk-account-teams.html

▽Autodesk Accountでチームを管理する

https://knowledge.autodesk.com/ja/customer-service/account-management/users-software/user-management/manage-teams-autodesk-account

サインインライセンスにおける各役割

契約管理者

- サブスクリプションの所有者
- 支払い、更新、注文を管理するユーザ、更新の案内メールや請求書などのサブスクリプション関係のすべての電子メールを受け取る
- 契約管理者は契約に対して1名のみ設定可能
- 同じユーザーを別の契約の契約管理者に設定することが可能

プライマリ管理者

- ・ ユーザとユーザの製品へのアクセス権を管理
- 契約ではなく、チームごとに設定される
- ・ 1つのチームに設定できるプライマリ管理者は1名
- プライマリ管理者は、複数のチームのプライマリ管理者として設定が可能
- Autodesk Accountで再割当・変更が可能
- 自分がプライマリ管理者となっているチームの製品の使用状況レポートの表示、及びエクスポート権を保有

セカンダリ管理者

- プライマリ管理者の補助的役割。基本的にプライマリ管理者と同等のユーザ管理権限を持つ
- 設定は任意
- ユーザとユーザの製品へのアクセス権を管理
- チームに対して、何人でも設定可能
- 他のセカンダリ管理者の割り当て、プライマリ管理者の変更
- 自分がセカンダリ管理者となっているチームの製品の使用状況レポートの表示、及びエクスポート権を保有

▽新規およびクラシック ユーザ管理での管理者ロール

https://knowledge.autodesk.com/ja/customer-service/account-management/users-software/classic-user-management/hybrid-admin-roles

サインインライセンス:購入からの流れ



 新規購入の場合、初期設定で契約 管理者とプライマリ管理者は同じ に設定されています。

セカンダリ管理者の設定は任意なので、購入時点ではセカンダリ管理者は設定されていません。

チーム運用例

111111

Autodesk Account- "Team"機能 運用例①:1契約保有。全てのサブスクリプションIDを"チーム: 東京本社" で管理。

		<u> </u>
契約	xxxxxxx123	保有しているライセンスが少ない場 合。
契約管理者	ユーザA	<u></u> 特徴
チーム名	東京本社	・ プライマリ管理者は初期設定で契約管理者 と同じに設定されるが、変更することが可
プライマリ管理者	ユーザA	 ・ セカンダリ管理者の設定は任意。
セカンダリ管理者	ユーザB	注意点
サブスクリプションID	111-xxxxxxxx	 プライマリ管理者とセカンダリ管理者は別 である必要がある。
ユーザー	ューザB, ューザC, ューザD	(一つのチーム内で同じ人物をプライマリ管理者とセカンダリ管理者に同時に設定できな
		61)

運用例①:1契約保有。全てのサブスクリプションIDを"チーム:東京本社"で管理。



運用例②:複数契約保有。全てのサブスクリプションIDを"チーム:東京本社"で管理

			<u>取迴なノノリオ・</u>
契約	xxxxxxx123	xxxxxxx456	契約は複数保有しているが、ユー ザ管理は統一して行いたい場合
契約管理者	ユーザA	ユーザB	<u>特徴</u>
チーム名	東京	本社	 別の契約でも、サブスクリプション IDレベルで同じチームで管理するこ
プライマリ管理者	_ــ	ザA	とが可能。
セカンダリ管理者	_ــ	ザB	<u>注意点</u>
サブスクリプションID	111-xxx 222-xx	XXXXXX XXXXXX	 契約管理者はユーザ管理には関与せず、ユーザ管理は、チーム単位で管
ユーザー	ユーザB, ユー	ザC, ユーザD	理
			 フイセン人か満了した場合、目動的

にユーザの割当は解除されないのでマニュアルで解除が必要。

見済たシートリート.

運用例②:複数契約保有。全てのサブスクリプションIDを"チーム:東京本社"で管理。



運用例③:複数契約保有。会社の部署で各契約を管理。

契約	xxxxxxxx123	xxxxxxxx456	各部署やプロジェクトの担当者ごとにライセンスをわけて管理した
契約管理者	ユーザA	ユーザB	い場合
チーム名	東京本社	大阪支店	<u>特徴</u>
プライマリ管理者	ユーザB	ユーザA	 会社の部署・プロジェクト・ユーザの使用頻度などチームを駆使するこ
セカンダリ管理者	ユーザA	ユーザB	とで柔軟なライセンスやユーザ管理が可能
サブスクリプションID	111-xxxxxxxx	222-xxxxxxx	
ユーザー	ューザB, ューザC	ユーザD	

最適なシナリオ・

運用例③:複数契約保有。会社の部署で各契約を管理。



運用例④:複数契約保有。チーム名を契約番号に設定して管理。

			<u> 取週なンナリオ</u>
契約	xxxxxxx123	xxxxxxx456	チーム名を契約番号に設定し、従来のシリアルライセンスに近い形
契約管理者	ユーザA	ユーザB	で管理したい場合
チーム名	xxxxxxx123	xxxxxxx456	<u>注意点</u>
プライマリ管理者	ユーザB	ユーザA	 契約が満了しても、チームは自動的 に消滅しない。
セカンダリ管理者	ユーザA	ユーザB	 一部ライセンスが満了しても割当は
サブスクリプションID	111-xxxxxxxx	222-xxxxxxx	自動的に解除されない。マニュアルでユーザ割当の解除が必要。
ユーザー	ユーザB, ユーザC	ユーザD	



運用例⑤:契約は一つ。サブスクリプションIDでチームを分けて管理。

			<u>最適なシナリオ:</u>
契約	хххххх	xx123	ライセンスの管理は統一したいが、ユーザ管理は各製品担当者に
契約管理者	_ــ	ザA	委任したい場合
チーム名	AutoCAD	Revit	<u>特徴</u>
プライマリ管理者	ユーザB	ユーザA	 製品が異なる場合は、サブスクリプ ションIDは異なる。製品別でチーム
セカンダリ管理者	ユーザA	ユーザB	を分けて管理することもできる。
サブスクリプションID	111-xxxxxxxx	222-xxxxxxx	
ユーザー	ューザB, ューザC	ユーザD	

運用例⑤-2:契約は一つ。サブスクリプションIDでチームを分けて管理。

			<u> 取週なンナリオ</u>
契約	ххххх	xx123	ユーザの使用頻度でチームを分けたい場合
契約管理者	_ــ	ザA	
チーム名	使用頻度高	使用頻度低	<u>特徴</u>
プライマリ管理者	ユーザB	ユーザA	 使用頻度低のチームのユーザをセカ ンダリ管理者に設定することで、各
セカンダリ管理者	ユーザA	チーム内の全ての ユーザ	自製品使用後割当を解除し、他の ユーザにライセンスを受け渡すよう な運用も可能。
サブスクリプションID	111-xxxxxxxx	222-xxxxxxx	
ユーザー	製品の使用頻度が高 いユーザ	製品の使用頻度が低 いユーザ(複数登録 可能)	

運用例⑤:契約は一つ。サブスクリプションIDでチームを分けて管理。



注意点・特徴まとめ

- プライマリ管理者は初期設定で契約管理者と同じに設定されている(後で変更可能)
- セカンダリ管理者の設定は任意
- プライマリ管理者とセカンダリ管理者は別である必要がある
- 別の契約でも、サブスクリプションIDレベルで 同じチームで管理することが可能
- 契約管理者はユーザ管理には関与せず、ユーザ 管理は、チーム単位でプライマリ管理者・セカ ンダリ管理者が担当する
- ライセンスが満了した場合、自動的にユーザの 割当は解除されないのでマニュアルで解除が必 要
- サブスクリプションIDの分割、別チームへの移 動は可能。但し、サブスクリプションIDの統合 は不可
- 製品が異なる場合は、サブスクリプションIDは 異なる



チーム セルフサーブ | サブスクリプションの移動



チーム間の サブスクリプションの移動

サブスクリプションを移動するには、下記の両 方に該当する必要があります。

- 契約管理者
- チームのプライマリ管理者、セカンダリ管 理者、SSO管理者のいずれか

注意:プレミアムプランの契約のプライマリ管理者 を変更しないで下さい。一つのプレミアムサブスク リプションは、契約可能最低数のシングルユーザサ ブスクリプションを持つ、同一のプライマリ管理者 が管理する必要があります。

別チームにサブスクリプションを移動する

チーム作成後に、契約管理者かつ(プライマリ/セカンダリ/SSO)管理者は、その場で もしくは後程サブスクリプションを移動することが可能です。チーム作成とは異なり、契 約管理者かつ管理者(プライマリ、セカンダリ、SSO管理者)のみこちらの機能をご利用 いただけます。

- 1. Autodesk Accountの[ユーザ管理]の[ユーザ別]か[製品別]に移動します。
- 2. サブスクリプション移動先のチームを選択します。
- 3. 右上の歯車のアイコンをクリックします。
- 4. [アクション]メニューから、

[サブスクリプションをこのチームに移動]を選択します。

アクション	^
チームを作成	
サブスクリプション をこのチームに移動	

別チームにサブスクリプションを移動する

5. チームを切り替えて、
 移動するライセンスを
 見つけ、[選択]をクリックします。

+				
サブスクリプショ	ンをチームに移動			
 チームからサブス 	クリプションを選択			
サブスクリプション	を移動できるのは所有的の			
名前↓		シート/トークン	日付	
AutoCAD	- including specialized toolsets	2 個のシート	3月 15, 2022 (ご期限切れ	<u>X</u>
				1.42.4211
				177270
2 確認と送信				
③ 確認				

注:

- ・ 現時点で複数のサブスクリプションを選ぶことができないため、1つずつの移動となります。
- ライセンスが割り当て超過した場合、[選択]ボタンはグレー表示になります。[選択]にカーソルを合わせると、割り当てを解除する必要があるシート数を表示されるので、[ユーザ別]で必要なシート数分のユーザ割り当てを外します。

別チームにサブスクリプションを移動する

- 6. 選択内容を確認し、[送信] をクリックします。
- [完了]をクリックしてウィンドウを閉じます。

サブスクリプションをチーム	に移動
✓ チームからサブスクリブションを選択	
次のサブスクリプションがチーム	から」 に移動されます。必要に応じて、サブスクリプションをいつでも元のチームに戻すことができます。
AutoCAD - including specialized toolsets 2 個のシート 2 日 15 2023 に期間日10	
3)-1 13, 2022 (CRIMERIA L	
現在のチーム:	新しいチーム:
	+r>tr
③ 確認	

▽Autodesk Accountでチームを管理する

https://knowledge.autodesk.com/ja/customer-service/account-management/users-software/user-management/manage-teams-autodesk-account

チーム セルフサーブ | 新しいチームの作成

新しいチームの作成

- 1. [ユーザ管理] > [ユーザ別]または [製品別]に移動します。
- 2. 歯車アイコンをクリックして、 チームの設定を開きます。
- 3. [アクション]メニューから、[チー ムを作成]を選択します。



新しいチームの作成

4. チームの名前を入力し、[チームを作 成]をクリックします。

チーム名は最長75文字となっています。 また、「Autodesk」をチーム名に含める ことはできません。

チームを作成	×
チームは、組織または組織内の特定の機能を表すことができます。ユーザは複数の ムに所属できますが、サブスクリプション、ユーザ、データはすべてチーム内に保 れます。)チー (持さ
チーム名 名前を入力	
> チームを使用する状況	
キャンセル チームを作	FDĴ

新しいチームの作成

- 5. チーム名の設定後にポップアップが 表示され、下記に進むことが可能で す。
 - ユーザの招待
 - サブスクリプションの移動

管理者はここから上記の操作に移ること が可能ですし、後程ご設定頂くことも可 能です。



新しいチームの準備ができました

次に、 にユーザを招待し、使用する製品のサブス クリプションを追加または移動します。後でサブスクリプションを移動す るには、チーム設定の[アクション]メニューに移動します。

ユーザを招待



後で行う

チーム セルフサーブ | チームの名前を変更する

ユーザ別ユーザ管理		ー ユーザを招待 書き出	9
<i>τ</i> − <i>Δ</i>			
₽ ユーザを検索			
1 人のユーザ			
名前 1	QM	アカウントのステータス	
0	プライマリ管理者	検証済み	->

Team B の設定
チーム: Team B
名前変更

チーム名変更

- 1. [ユーザ管理] > [ユーザ別]また は[製品別]に移動します。
- 2. チームを選択して、歯車アイ コンをクリックして、チームの 設定を開きます。

3. 名前の変更をクリックします。

Team B の設定	チーム名変更
Team Q 変更を保存 キャンセル	3. 新しい名前を入力し、[変更を 保存]をクリックします。
◆ アク Team C の設定 チーム: Team C 名前変更	>>> ▲ 4. 新しいチーム名が反映されます。

▽Autodesk Accountでチームを管理する

https://knowledge.autodesk.com/ja/customer-service/account-management/users-software/user-management/manage-teams-autodesk-account

チームの移動依頼

セルフサーブでサブスクリプションの移動ができないシナリオ

- Autodesk Cloud Construction製品 (BIM製品)
- Architecture, Engineering and Construction Collection (AEC)

 AECコレクションにはAutodesk Docsが含まれます。
- シングルサインオン(SSO)を利用しているプレミアムサブスクリプションの製品
 プレミアムサブスクリプション対象製品でもSSOを利用していない場合は移動可能です。
 注意: Token Flexのライセンスは、サブスクリプションの移動機能はありません。
- ✓ シート数に対して割り当て過剰となる可能性がある場合には、サブスクリプションを移動できません。
 ✓ サブスクリプション移動前に、ユーザへの製品の割り当てを解除する必要がある可能性があります。
 ✓ 今後ユーザと共にサブスクリプションが移動できる機能が実装される予定です。

チームの移動依頼

ACC製品やAECコレクション、SSOを設定しているサブスクリプションの移動をご希望の場合は、 クライアントサービスへお問い合わせ下さい。

お問い合わせの際に必要な情報:

- 契約移動先のチーム名
 - 移動先のチームは事前に作成をお願い致します。
- ・ 移動したい契約の契約番号
 - 契約の一部のみ移動する場合は製品名とシート数もお知らせ下さい。

チーム内の契約が満了してもチームは残るため、**削除したいチーム**がある場合も、クライアント サービスへお問い合わせ下さい。

削除したいチームに契約が残っている場合は、その契約を別チームに移動の上、「削除したいチーム名」をお伝え下さい。

チームの移動依頼

注意点:

- サブスクリプションを弊社で別チームに移動する際に、製品の割り当てが外れてユーザ が製品を使用できなくなる可能性がございます。サブスクリプションの移動をご依頼の 際は、現在の割り当て状況を把握するため、事前にシートの使用状況レポートを抽出す ることをお勧め致します。
- 弊社でサブスクリプションの移動をした後、チームへのユーザ追加やユーザへの製品の割り当てを行う必要がございます。

使用状況レポート

使用状況レポート

使用状況レポートでは、下記をご確認いただけます。

サブスクリプション:契約番号、製品、シート数の一覧

ユーザ: チーム別に追加されたユーザと、そのユーザへの割り当 て済みの製品

使用状況:製品の使用日、ユーザが使用した割り当て製品のリスト



使用状況レポートの抽出

- 1. Autodesk Accountにサインインの 上、[レポート]>[シートの使用状 況]をクリックします。
- 2. [書き出す]をクリックして、設定を 表示します。

	83	ユーザ管理	~	
		ユーザ別		
		製品別		
		クラシック ユーザ管理		and the second
	E	請求と注文	~	Harry Strategy
		サブスクリプションと契約		
The second	,			
3778/	ŵ	レポート	~	
		インサイト		
5		シートの使用状況		
シートの使	用状	況		(書き出す)
シングルユーザ アク	フセス構	産サブスクリプションのレポート		
チーム: すべての チ	F-L	~		
	18.			1

使用状況レポートの抽出

3. チームとファイル形式を選択します。

4. [書き出す]をクリックします。

<u> </u>	_{ム:} すべてのチーム		×	
	形式	XLSX	~	選択した各データカテゴリのタブを含む単一のファイルをダウンロードします。
	データ	カテゴリ		日付範囲
		✓ サブスクリプション		現在
		▲ ユーザ		現在
		✓ 使用状況		過去 3カ月 ~
				3月 01, 2021-現在

書き出す

▽ライセンスの使用状況レポート

https://knowledge.autodesk.com/ja/customer-service/account-management/users-software/reporting/product-usage-reporting

サブスクリプション

A	D	L L	U	E	F	6	п		1	N	L	
<mark>team_alias</mark>	🔻 offering_name 🛛 💌	contract numb 🖵	subscription_id	💌 term	▼ start_date ▼	end_date 💌	autorenew_dat 💌	subscription_status	seat_quantit 💌	reseller_email	reseller_name	-
	D Architecture Engir 🜗 ri	n'		3 Years	2020-08-20 00:00	2023-08-19 00:00)	Active	2			
	Architecture Engineeri	r 📃		3 Years	2020-08-20 00:00	2023-08-19 00:00)	Active	1			
	Architecture Engineeri	r		3 Years	2020-08-20 00:00	2023-08-19 00:00)	Active	22			
	Architecture Engineeri	r		3 Years	2020-08-20 00:00	2023-08-19 00:00)	Active	1			
<u></u>	Architecture Engineeri	r		3 Years	2020-08-20 00:00	2023-08-19 00:00)	Active	14			
9	Media & Entertainmen	ť		3 Years	2020-08-20 00:00	2023-08-19 00:00)	Active	20			
.1	Premium			3 Years	2020-08-20 00:00	2023-08-19 00:00)	Active	100			
.2	Product Design & Manu	l'		3 Years	2020-08-20 00:00	2023-08-19 00:00)	Active	3			
.3	D Product Design & Manu	l'		3 Years	2020-08-20 00:00	2023-08-19 00:00)	Active	2			
.4	Product Design & Manu	u i i i i i i i i i i i i i i i i i i i		3 Years	2020-08-20 00:00	2023-08-19 00:00)	Active	1			
.5	Product Design & Manu	l		3 Years	2020-08-20 00:00	2023-08-19 00:00)	Active	34			

team_alias:チーム名(クラシックユーザ管 理のライセンスは、N/Aと表示される)

offering_name:製品名

contract_number:契約番号

subscription_id:サブスクリプションID

Term: ライセンスの期間

start_date:ライセンス開始日

end_date:ライセンスの満了日 autorenew_date:自動更新日 subscription_status:サブスクリプションのステー タス seat_quantity:シート数 reseller_email:リセラーのメールアドレス reseller_name:リセラー名



1	team_alias	first_name	last_name email	autodesk_id	role	user_status	offering_name			
2					Primary Admin	Active				
3	:				I Secondary Admin	Active				
4	,				User	Active	Architecture Engin	neering & Construction	n Collectio	on
5					Secondary Admin	Active				
5					Primary Admin	Active	Architecture Engin	neering & Construction	n Collectic	on
7					Secondary Admin	Active				
8					Primary Admin	Active				
Э	l.				Secondary Admin	Active	Product Design &	Manufacturing Collect	tion	
.0	1				Primary Admin	Active				
.1	1				Primary Admin	Active				
.2	l.				Primary Admin	Active	Architecture Engin	neering & Construction	n Collectio	on
.3	l.				Primary Admin	Active	Product Design &	Manufacturing Collect	tion	
.4	\$				Primary Admin	Active				
.5	1				Primary Admin	Active				
.6	1				User	Pending	Product Design &	Manufacturing Collect	tion	
.7					User	Active	Product Design &	Manufacturing Collect	tion	
8.					Secondary Admin	Active	Architecture Engin	neering & Construction	n Collectic	on
.9	1				User	Active				
0					Primary Admin	Active				

team_alias:チーム名(クラシックユーザautodesk_id :ユーザID管理の場合は、N/A)role :役割first_name:名user_status :ユーザのステータス(アカウントのlast_name :姓作成が完了していない場合は"Pending"と表示)email :ユーザe-mailoffering_name :ユーザに割り当てられている製品名

使用状況

hashed_autodesk_id	offering_name	product_name	version	day_used
c28c9fd2db1cefbabf42644f5dd9ef01453d51bd	Architecture Eng	AutoCAD	2021	2021-03-01 00:00
c28c9fd2db1cefbabf42644f5dd9ef01453d51bd	Architecture Eng	Civil 3D	2020	2021-03-01 00:00
c28c9fd2db1cefbabf42644f5dd9ef01453d51bd	Architecture Eng	Civil 3D	2021	2021-03-01 00:00
dbf8320fea4c2669b292310d1cec70c00a296e59	Product Design 8	Inventor Profes	2020	2021-03-01 00:00
c28c9fd2db1cefbabf42644f5dd9ef01453d51bd	Architecture Eng	Civil 3D	2020	2021-03-02 00:00
dbf8320fea4c2669b292310d1cec70c00a296e59	Product Design 8	Inventor Profes	2020	2021-03-02 00:00
c28c9fd2db1cefbabf42644f5dd9ef01453d51bd	Architecture Eng	AutoCAD	2020	2021-03-03 00:00
c28c9fd2db1cefbabf42644f5dd9ef01453d51bd	Architecture Eng	Civil 3D	2020	2021-03-03 00:00
a7dc36a81054597d8f68e9860f3f3cff0a43ce06	Product Design 8	AutoCAD Mech	2021	2021-03-03 00:00
3fc67cbd559af3bea83e115807abbd3bb008f28b	Architecture Eng	Navisworks Ma	2020	2021-03-04 00:00
a7dc36a81054597d8f68e9860f3f3cff0a43ce06	Product Design 8	AutoCAD Mech	2021	2021-03-04 00:00
	hashed_autodesk_id c28c9fd2db1cefbabf42644f5dd9ef01453d51bd c28c9fd2db1cefbabf42644f5dd9ef01453d51bd c28c9fd2db1cefbabf42644f5dd9ef01453d51bd dbf8320fea4c2669b292310d1cec70c00a296e59 c28c9fd2db1cefbabf42644f5dd9ef01453d51bd dbf8320fea4c2669b292310d1cec70c00a296e59 c28c9fd2db1cefbabf42644f5dd9ef01453d51bd dbf8320fea4c2669b292310d1cec70c00a296e59 c28c9fd2db1cefbabf42644f5dd9ef01453d51bd a7dc36a81054597d8f68e9860f3f3cff0a43ce06 a7dc36a81054597d8f68e9860f3f3cff0a43ce06	hashed_autodesk_id offering_name c28c9fd2db1cefbabf42644f5dd9ef01453d51bd Architecture Eng c28c9fd2db1cefbabf42644f5dd9ef01453d51bd Architecture Eng c28c9fd2db1cefbabf42644f5dd9ef01453d51bd Architecture Eng c28c9fd2db1cefbabf42644f5dd9ef01453d51bd Architecture Eng dbf8320fea4c2669b292310d1cec70c00a296e59 Product Design & c28c9fd2db1cefbabf42644f5dd9ef01453d51bd Architecture Eng dbf8320fea4c2669b292310d1cec70c00a296e59 Product Design & c28c9fd2db1cefbabf42644f5dd9ef01453d51bd Architecture Eng a7dc36a81054597d8f68e9860f3f3cff0a43ce06 Product Design & 3fc67cbd559af3bea83e115807abbd3bb008f28b Architecture Eng a7dc36a81054597d8f68e9860f3f3cff0a43ce06 Product Design &	hashed_autodesk_idoffering_nameproduct_namec28c9fd2db1cefbabf42644f5dd9ef01453d51bdArchitecture EngAutoCADc28c9fd2db1cefbabf42644f5dd9ef01453d51bdArchitecture EngCivil 3Dc28c9fd2db1cefbabf42644f5dd9ef01453d51bdArchitecture EngCivil 3Ddbf8320fea4c2669b292310d1cec70c00a296e59Product Design &Inventor Profesc28c9fd2db1cefbabf42644f5dd9ef01453d51bdArchitecture EngCivil 3Ddbf8320fea4c2669b292310d1cec70c00a296e59Product Design &Inventor Profesc28c9fd2db1cefbabf42644f5dd9ef01453d51bdArchitecture EngAutoCADc28c9fd2db1cefbabf42644f5dd9ef01453d51bdArchitecture EngAutoCADc28c9fd2db1cefbabf42644f5dd9ef01453d51bdArchitecture EngAutoCADc28c9fd2db1cefbabf42644f5dd9ef01453d51bdArchitecture EngAutoCADc28c9fd2db1cefbabf42644f5dd9ef01453d51bdArchitecture EngAutoCADc28c9fd2db1cefbabf42644f5dd9ef01453d51bdArchitecture EngAutoCADc28c9fd2db1cefbabf42644f5dd9ef01453d51bdArchitecture EngAutoCADc28c9fd2db1cefbabf42644f5dd9ef01453d51bdArchitecture EngAutoCADa7dc36a81054597d8f68e9860f3f3cff0a43ce06Product Design & AutoCAD Mecha7dc36a81054597d8f68e9860f3f3cff0a43ce06Product Design & AutoCAD Mech	hashed_autodesk_idoffering_nameproduct_nameversionc28c9fd2db1cefbabf42644f5dd9ef01453d51bdArchitecture EngAutoCAD2021c28c9fd2db1cefbabf42644f5dd9ef01453d51bdArchitecture EngCivil 3D2020c28c9fd2db1cefbabf42644f5dd9ef01453d51bdArchitecture EngCivil 3D2021dbf8320fea4c2669b292310d1cec70c00a296e59Product Design8Inventor Profes2020c28c9fd2db1cefbabf42644f5dd9ef01453d51bdArchitecture EngCivil 3D2020c28c9fd2db1cefbabf42644f5dd9ef01453d51bdArchitecture EngAutoCAD2020c28c9fd2db1cefbabf42644f5dd9ef01453d51bdArchitecture EngAutoCAD2020c28c9fd2db1cefbabf42644f5dd9ef01453d51bdArchitecture EngAutoCAD Mede2020c28c9fd2db1cefbabf42644f5dd9ef01453d51bdArchitecture EngAutoCAD Mede2020c28c9fd2db1cefbabf42644f5dd9ef01453d51bdArchitecture EngAutoCAD Mede2020c28c9fd2db1cefbabf42644f5dd9ef01453d51bdArchitecture EngAutoCAD Mede2020c28c9fd2db1cefbabf42644f5dd9ef01453d51bdArchitecture EngAutoCAD Mede2021a7dc36a81054597d8f68e9860f3f3cff0a43ce06Product Design8AutoCAD Mede2020a7dc36a81054597d8f68e9860f3f3cff0a43ce06Product Design8AutoCAD Mede2020a7dc36a81054597d8f68e9860f3f3cff0a43ce06Product Design8AutoCAD Mede2021

team_alias:チーム名

hashed_autodesk_id:ハッシュ化されたユー ザID

(プレミアムプランに加入している場合は hashed_autodesk_id のかわりにfirst_name、 last name, autodesk idが表示される) offering_name :割り当てられている製品名 product_name :使用製品名 version :バージョン day_used :製品を使用した日

よくある質問

Select a subscription from team Hogwarts ·			
Only the owner can move a subscription.			
Name 4	Seats/Tokens	Date	î.
3ds Max	6 seats	Only the owner can move a subscription. Contact Auto-renew abner yokum@autodesk.pw or <u>Autodesk support</u> for assistance.	Select
3ds Max	15 seats	Auto-renews	Select
Architecture Engineering & Construction Collection	56 seats	Auto-renews	Select
Autor&R - Includion exertalised tooleate	7 reste	å et fra-sampure	Cancel
(2) Review and submit			
3 Confirmation			

Move Subscription to team Tean

FAQ

Q: 契約管理者かつ管理者(プライマリ管理 者・セカンダリ管理者・SSO管理者のいず れか)以外がサブスクリプションを移動しよ うとするとどうなりますか?

A: サブスクリプション移動時に表示される リストにて、[選択]ボタンがグレー表示にな り、カーソルを合わせるとサブスクリプショ ンの所有者へ連絡をすることを促すメッセー ジが表示されます。

該当のメッセージにはサブスクリプションの 契約管理者のメールアドレスも表示されま す。 からサブスクリプションを選択

フリプションを移動できるのは所有者のみです。

FAQ

 シート/トークン
 日付

 Architecture Engineering & Construction Collection 5 個のシート
 このサブスクリプションは BIM 360 サイトに関連付け られています。サイトへのアクセスが中断されるのを訪 ぐには、
 選択

1002 BILAT

Q: Autodesk Cloud Construction製品 (ACC製品、BIM製品)かAEC collectionを移 動しようとするとどうなりますか?

A: [選択]ボタンがグレー表示になり、選択で きません。[選択]ボタンにカーソルを合わせ ると、該当のサブスクリプションがテナント サイトに紐づいているため、移動をご希望の 場合はカスタマーサポートへ連絡することを 促すメッセージが表示されます。

メッセージにはカスタマーサポートへの問い 合わせリンクが含まれています。

Account Image: Second and Service Second Service Service Service Service Second Service Service Service Service Service Second Service Service Second Service S	AUTODESK. ACCOUNT		1
 Home Home Home Sector Subscription to team portal moveour under Sector Subscription to team portal moveour under Sector Subscription Handards and services Home User Management Home Home	Account	* Maio Suberiation to team portal maio01 - 0/06	
Atter Tras: 2 User Management by User Management by Product by Store Subary Strame and Contexts Subary Strame and Contexts Context trapits (m) Context Subary Strame and Statement Contex	Home Froducts and Services All Products and Services Product Updates	Move Subscription to team portait moved - 0400 Select a subscription from team Bill Reynineteen +800 Collighteemere can move a subscription. New + Seat/News Bits	
Image: Second	Active Trials	Prenium Inst Participal 2012, 2012 and to the Research Statement 2012, 2012	
Market Nulse Image: Second S	By study Billing and Orders × Subscriptions and Contracts Order History	Enert	
ProxyColes Tem # Use	Reporting v Insights (mm) Cloud Services Usage	Review and submit O Confirmation	
Persary Settings De not sell ny personal information	Privacy/Cookres Terms of Use Privacy Settings Do not sett my personal information		
Quick tinks >	Quick links		

FAQ

Q:シングルサインオン(SSO)を利用しているプレミアムサブスクリプションに 紐づいた契約を移動しようとするとどうなりますか?

A: [選択]ボタンがグレー表示になります。 [選択]ボタンにカーソルを合わせると、 SSOが設定されているためカスタマーサ ポートに連絡することを促すメッセージ が表示されます。

もしもSSOが設定されていない場合は、 契約の移動が可能です。

製品ごとのユーザ管理



FAQ

Q:新しい契約は、どのチームに追加され ますか?

A:下記の様になります。

既存の契約にライセンスを追加する場合、その契約を管理するチームに自動的に追加されます。

契約管理者がチームのプライマリ管理者に なっていない場合は、新規契約に対して新し いチームが自動的に作成されます。

契約管理者が単一のチームのプライマリ管理 者である場合、サブスクリプションはその チームに追加されます。

契約管理者が複数のチームのプライマリ管理 者である場合、サブスクリプションは最も新 しいチームに追加されます。

製品ごとのユーザ管理

チーム:	CS-Yamamoto	^
	CS-Yamamoto	~
1個の製	Team C	
名前	Team0305	
	Test	
C	テスト - 4735	
	チームの詳細を表示	

Q:オーダー時に新規契約を希望のチームに 追加することを事前に指示することはできま すか?

A:オーダー後にAutodesk Accountにて契約を 移動してください。Autodesk Accountで移動 できない契約の場合には、オーダー完了後に 別途クライアントサービスにご依頼下さい。

FAQ

Q:1名の指名ユーザーが複数のチームに所属 している場合、それぞれのチーム毎に異なる 製品を割り当てられることは出来ますか?

A:可能です。チームAでAutoCAD、チーム BでRevitというように、別の製品を割り 当てていただくことが可能です。

FAQ

IDDA BILATIA

Q:1つのチームに同製品の2契約があっ て、うち1契約の更新を止めて同製品の新規 契約をスタートさせた場合、ユーザへの製品 の再割り当ては必要ですか?

A:同じチームに同製品の既存契約と新規契約 が入っている場合は、再割り当ての必要があ りません。

但し、その他のシナリオの場合は再割り当て が必要になる可能性がございますので、使用 状況レポートを抽出し、指名ユーザを把握 することをお勧め致します。

FAQ

IDDA BILATIA

Q:1名の指名ユーザーが複数のチームに所属 している場合、同じ製品が2シート分その指 名ユーザーに割り当てられてしまうことはあ りますか?

A:起こりえます。現在のチーム機能には、 チーム間でのユーザの関連付けがないた め、誤って1名の指名ユーザに複数チーム で同じ製品を割り当てた場合に、エラー になったりアラートが出ることはありま せん。

FAQ

IDDA BILATIA

Appendix

Autodesk Accountの表示:ユーザ別

111111

サインインライセンス-ユーザ管理

サイ	ンイ	レン	ライ	ィセ	ン	ス

- ・ ユーザ別
 - 製品別

保守プラン・マルチューザーライセンス

• クラシックユーザ管理

ユーザ別・製品別とクラシックユーザ管理は連動しておらず、独立。 各ユーザ管理方法でそれぞれ管理する必要がある。

アカウント

- ሕ ቋ-ዋ
- ・ 教品とサービス
 すべての製品とサービス
 製品の更新
 カスタムインストール(新規)
 - アクティブな体験版
- 88 ユーザ管理
 ユーザ別
 製品別
 クラシックユーザ管理
- 目 請求と注文 サブスクリプションと契約
- 益 レポート

用状況

- インサイト(新規)
- シートの使用状況 クラウド サービスの使用状況 ユーザ別クラウド サービス使

チーム名の参照方法

既定では、ユーザー管理のユーザ別よりチーム名を参照できます。デフォルトではチーム名は契約管理者+数字なっています 「ユーザー別」→スクロールで「チームを選択」→所属しているユーザー確認ができます



参照:<u>https://knowledge.autodesk.com/ja/customer-service/account-</u> management/users-software/user-management/manage-teams-autodeskaccount#rename



サインインライセンス-ユーザ管理

「ユーザー別」

従来のシリアルライセンスと同じように管理したい場合は、各チームの名前を契約番号に設定 することで近い形で管理することができます。



参照: <u>https://knowledge.autodesk.com/ja/search-result/caas/simplecontent/content/autodesk-account-teams.html</u>

ユーザー管理:ユーザー追加

①「ユーザー別」→②ユーザー追加する「チームを選択」→③「ユーザー追加」

☆ ホーム	フーザ別フーザ管理		
◎ 製品とサービス	*		3
すべての製品とサービス 製品の更新	③ 追加の製品が次で利用可能 クラシック ユ	ーザ管理	
配置 【】体缺板	2×-10	<u></u>	
88 ユーザ管理	328 人のユーザ		P =-19
ユーザ別 (14/06/79)		(Q3)	ステータス
クラシック ユーザ管理	۲	ユーザ	アクティブ
サブスクリプションと契約		ユ-ザ	アクティブ

参照: <u>https://knowledge.autodesk.com/ja/customer-service/account-</u> management/users-software/user-management/manage-teams-autodeskaccount#belongs

ユーザー管理:ユーザー追加

③「単一を招待」「複数を招待」「読み込む」いずれを選択しユーザー追加

ユーザを招待 ×	ユーザを招待	× ユーザを招待	×
3 単一を取符 複数を招待 読み込む	日本 「「「「「」」「「「」」「「」」「「」」「「」」「「」」「「」」「「」」」「「」」」「」」「」」「」」「」」」「」」「」」」「」」」「」」」「」」」「」」」「」」」「」」」「」」」「」」」」	単一を招待 復くの時 読み込む	
名 姓	名前と電子メール アドレスを入力または貼り付け	CSV ファイルをアップロードして、選択したチームにユーザを招待します。 CSV ファイルをアップロード	
電子メール アドレス	例: 太郎, 山田 <taro.yamada@email.com></taro.yamada@email.com>	読み込み手順 読み込むユーザをリストしたカンマ区切りファイル(CSV)を作成または書き出し	」ます:
		 次の形式に従ってエントリごとに1行追加します。行1は無視されます。 からエントリを開始してください。 A B C 1 名 姓 電子メールアドレ ス 2 John Smith jsmith@email.com 	行 2
		• チーム内に既に存在するユーザは無視されます。	
キャンセル #時状を送信 参昭・ https://knowledge.autodesk.com/ia/	teret	^{セル 認行状を送こ} 「割り当て読み込み」を選択し、CSVフ・ イルをアップロードして製品に大量の ユーザーを一括で読み込む方法	<i>7</i>

management/users-software/user-management/add-users

管理者をチームに割り当てる方法

1つのチームに、1人のプライマリ管理者と複数のセカンダリ管理者を割り当てることができます。これらの管理者は複数のチームに 割り当てることができます。最初は、購入者がプライマリ管理者として割り当てられます。管理者は、チームの名前を変更したり、 ユーザを招待して製品に割り当てることができます。管理者は、自分が管理しているチームのみを表示できます。

①「ユーザー別」→②「チームを選択」→③役割変更のユーザーを選択→④「役割を変更」クリックし、管理者を選択→⑤保存



Autodesk Accountの表示:製品別

111111

ユーザー管理:製品別



ユーザー管理:製品別

チーム設定前:有効な契約と紐づいているユーザーが不明。有効な契約とユーザー管理が難しい



参照: <u>https://knowledge.autodesk.com/ja/search-result/caas/simplecontent/content/autodesk-account-teams.html</u>

ユーザー管理:製品別

Team設定後



参照: <u>https://knowledge.autodesk.com/ja/search-result/caas/simplecontent/content/autodesk-account-teams.html</u>



「製品別」:ユーザー追加と製品ライセンス割り当ての実施

①「製品別」をクリック→② 該当製品をクリック→③「ユーザーを割り当てる」をクリック



参照:<u>https://knowledge.autodesk.com/ja/customer-service/account-</u> management/users-software/user-management/assign-users-product

ユーザー追加:製品別

①「割り当て」「割り当てる読み込み」いずれを選択しユーザー追加・割り当てします



参照:https://knowledge.autodesk.com/ja/customer-service/account-management/users-software/user-management/assign-users-



▽新規およびクラシック ユーザ管理での管理者ロール

https://knowledge.autodesk.com/ja/customer-service/account-management/users-software/classic-usermanagement/hybrid-admin-roles

▽Autodesk Accountチーム

https://knowledge.autodesk.com/ja/search-result/caas/simplecontent/content/autodesk-accountteams.html

▽Autodesk Accountでチームを管理する

https://knowledge.autodesk.com/ja/customer-service/account-management/users-software/usermanagement/manage-teams-autodesk-account

▽ライセンスの使用状況レポート

https://knowledge.autodesk.com/ja/customer-service/account-management/userssoftware/reporting/product-usage-reporting

AUTODESK. Make anything.

Autodesk and the Autodesk logo are registered trademarks or trademarks of Autodesk, Inc., and/or its subsidiaries and/or affiliates in the USA and/or other countries. All other brand names, product names, or trademarks belong to their respective holders. Autodesk reserves the right to alter product and services offerings, and specifications and pricing at any time without notice, and is not responsible for typographical or graphical errors that may appear in this document.

© 2021 Autodesk. All rights reserved.